

宮内みずほさん・盛弥くん

エコクラブ活動で応援金受ける

日常生活の中で環境保全活動を実施している「オホーツクエコクラブ」の宮内みずほさん（居武士小6年）と弟の盛弥くん（居武士小3年）に、環境省とともに「こどもエコクラブ活動」を応援している財団法人コカ・コーラ教育・環境財団から活動応援金が贈られました。

二人は、平成20年4月にオホーツクエコクラブを結成、地域の自然環境調査や「地産地消」にかかわるさまざまな活動を実践し、壁新聞にまとめています。その壁新聞は、こどもエコクラブ全国事務局などが主催する全国フェスティ

バルなどで入賞し、各方面から活動が評価されています。

今回二人は、町内で生産された食材を使った給食がテーマの「安心安全地産地消くんねっぶ町給食新聞」を制作しました。

環境省などが道内の3クラブを選定、3月31日に役場で北海道コカ・コーラボトリング㈱広報担当の小沢忠明さんが「活動をさらに充実させてください」と応援金を手渡しました。



写真＝エコ活動成果をまとめた「給食新聞」を持つ宮内さん姉弟と北海道コカ・コーラボトリング㈱の小沢さん

スノーマーチ普及へ法被など製作

販路拡大が期待されていますジャガイモの新品種「スノーマーチ」の普及をめざして「スノーマーチ普及委員会」（洞 政義代表）が、PR用のぼりと法被を作りました。

法被は黄色、緑色各10着、のぼりは20本。今後各種イベントなどで活用する予定です。

また、普及委員会では4月10日にスノーマーチを活用したレシピ発表会を開催、サラダやコロッケなどにして多くの町民の方に試食してもらった活動も行いました。



国民健康保険・後期高齢者医療制度

脳ドック受診経費を助成します

国民健康保険（国保）および後期高齢者医療制度では、被保険者の健康の保持増進並びに疾病の予防、早期発見および早期治療の推進を図るために、医療機関が実施する脳ドックの受診経費の助成を行っています。受診前に申請が必要です。受診前に申請が必要です。

■対象者

- 国保 国保加入者で受診日現在の年齢が満20歳以上の方

- 後期高齢者 後期高齢者医療被保険者の方
- 対象ドック 道内の医療機関および専門機関において実施している脳ドック
- 助成額
- 国保 脳ドックの検査料金の半額を助成します。ただし検査料金が4万円以上の場合の助成額は2万円が限度
- 後期高齢者 脳ドックの検査料金の全額
- 申込方法 脳ドック受診申込書を提出し、助成対象者としての決定を受けることが必要です。印鑑をご持参のうえお申し込みください。
- 申込先 福祉保健課医療給付係（☎47-5555 総合福祉センター 窓口7番）



訓子府町では、一年で最もさわやかな季節を迎えました。スポーツやレクリエーション、家族のどんらんなど、町内の身近な公園をご利用ください。

レクリエーション公園

訓子府町の街並みを一望できる展望台、懇親会に最適なバーベキューハウス、多目的広場を備えています。また、バッテリーカーを備えた「ちびっこ広場」や存分に水遊びができる遊水施設など、子どもからお年寄りまで楽しく過ごすことができます。5月中旬から6月中旬にかけて67万株の芝桜が丘陵を覆い、ピンクの大パノラマは、花見の名所として好評です。

- 開園時間 9:00～17:00
- 有料施設および遊具
 - ・バーベキューハウス1件 150円（事前にお申し込みください）
 - ・バッテリーカー1回 100円

レクリエーション公園のほか、町民の森、実郷農村公園、日ノ出農村公園など、地域の交流の場として利用していただけるように、公園を管理しています。

1. 町民の憩いの場として、お互いに気持ち良く利用できるようマナーを守り、施設を大切に使用するよう心がけましょう。
2. 団体での使用および占有使用については、事前にお申し込みください。

■申込み・問合せ 建設課（☎47-2118 役場1階 窓口4番）

町内の公園

5月1日オープン

中央公園



銀河公園



ポケットパーク



憩いの場公園で楽しく過ごそう